

石山寺者  
聖武天皇之勅願  
本尊三臂如来意輪六寸  
空徳太子三生礼御布尊之  
一尊と造て其御方は小像  
の御儀理帝は篇ととく申出  
るるを珠と号す乃聖願本  
の御儀理帝は篇ととく申出  
るるを珠と号す乃聖願本  
の御儀理帝は篇ととく申出  
るるを珠と号す乃聖願本

紫の心知りもや逢う身のふら  
逢う身は近江。  
古くから歌に詠まれた掛けことばです。  
だから今、近江で逢いまししょう。  
紫のひとが見つめた、本物の風景に。



紫式部の  
筆はしる  
源氏物語  
誕生の地  
大津 OTSU

# びわ湖大津



石山寺所蔵  
「紫式部図」(土佐光起筆)



光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館／[同時開催]源氏物語 恋するもののあはれ展  
石山寺にて2024年1月29日(月)オープン予定

大津 紫式部



### アクセス

JR京都駅からJR大津駅まで約9分、  
JR石山駅まで約13分  
石山寺へはJR石山駅/京阪石山駅から京阪/バスで約10分  
または、京阪石山寺駅から徒歩約10分



# 紫式部の筆はしる 源氏物語誕生の地 大津



月の光、水の音、祈りの声——  
筆を執らずにはいられない、千  
年の風景。いま大津で体感して  
みませんか。

『源氏物語』が書き出された——と  
伝えられています。  
はるばると広がるびわ湖、そ  
そり立つ岩が自然の力強さを感じ  
させる石山寺。大津の風景は  
紫式部だけでなく、多くの平安  
の人々を魅了しました。藤原道  
綱母や菅原孝標女(すがむらのたかす  
えのむすめ)などの女流文学者たち  
は、心洗うような光景を羨しみ  
ながら、あふれ出す想いを筆に  
話したのです。

紫式部は日本最古の長編小説  
『源氏物語』を書いたことで知  
られる女性ですが、実は大津と  
深いゆかりがあります。  
『石山寺縁起絵巻』によると、  
千年前に物語作りを命じられた  
紫式部は、大津の石山寺をたず  
ねます。すばらしい作品が書け  
ますように……石山の観音さま  
に祈り続けました。そしてびわ  
湖に映る中秋の名月を見たとき  
彼女の脳裏に一人の貴公子が浮  
かびあがります。そこから『源  
氏物語』が書き出された——と  
伝えられています。

## 光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館 / [同時開催] 源氏物語 恋するもののあはれ展

紫式部の心を揺り動かし、筆を執らせたという石山寺にて企画展を開催します。



### 光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館

大河ドラマ「光る君へ」に登場する衣装や小道具、撮影の裏側を知ることができるパネルなどを展示します。独自インタビューやドラマメイキングなど、大河ドラマ館オリジナル映像を4Kシアターで上映。大津でしか見ることができない、大河ドラマの世界に没入できる展示をぜひお楽しみください。

### 源氏物語 恋するもののあはれ展

『源氏物語』の恋の和歌をテーマにしたイラストなどを展示。平安時代の文化を現代的な視点で楽しく感じていただけます。



開催場所 石山寺境内  
基本料金 600円(前売券、団体券、その他割引500円)  
※2つの展示をご覧いただけます  
開催期間 2024年1月29日(月)~2025年1月31日(金)  
開館時間 9時~17時(最終入場16時30分)  
問い合わせ先 JTB滋賀支店(077-500-0100)

『源氏物語』をもっと深く知りたい方に...

### 大津市歴史博物館 特集展示『源氏物語と大津』

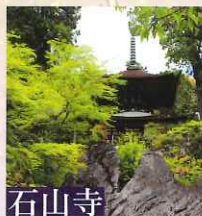
紫式部や『源氏物語』と大津の関係について、石山寺に伝わる宝物を中心に多彩な資料で紹介します。エントランスには石山寺本堂の「源氏の間」を再現したフォトスポットなども設置予定です。

基本料金: 一般330円 開館時間: 9:00~17:00(最終入場16:30)  
会期: 2024年1月10日(水)~2025年2月2日(日)月曜ほか休館日あり

アクセス JR湖西線・大津京駅下車、徒歩約15分。  
または京阪電車石山坂本線・大津市役所前駅下車、徒歩約5分。

### 千年の時を超える、紫式部ゆかりの地

大津には千年以上にわたり大切に守り続けられてきた寺社が多くあります。紫式部ゆかりの地「石山寺」「三井寺」もその一つです。



聖武天皇の勅命により、良弁僧正が創建したと伝わる観音霊場。天然記念物の巨大な硃灰石(けいかいせき)の上に伽藍が建てられ、平安時代には「石山詣(いしやまもうで)」が大ブームとなって多くの文学に描かれました。

アクセス JR琵琶湖線・石山駅から京阪バスで「石山寺山門前」下車、すぐ。または京阪電車石山坂本線・石山寺駅下車、徒歩約10分。



正式には園城寺(おんじょうじ)といい、天台寺門宗の総本山。『紫式部日記』で中宮彰子の出産には三井寺の僧侶も呼ばれことが記され、式部の父・為時はここで出家しています。国宝の金堂や奈良時代の梵鐘(弁慶鐘)などが見どころです。

アクセス 京阪電車石山坂本線・三井寺駅より徒歩約7分。またはJR琵琶湖線・大津駅またはJR湖西線・大津京駅よりタクシーで約10分。

※イメージ図も含まれます。内容を変更する場合もございますのでご了承ください。

